

# 皮膚の科学

Vol.5 Suppl.7 Nov. 2006

## アトピー性皮膚炎治療研究会 第11回シンポジウム記録 「アトピー性皮膚炎の難治化をめぐる」

セッション1. アトピー性皮膚炎の難治と免疫・アレルギー機序に関する問題		
指定演題1	IgEとアトピー性皮膚炎	佐藤 伸一 .....1
指定演題2	アトピー性皮膚炎の治療と免疫・アレルギー機序に関する問題 T細胞とアトピー性皮膚炎（環境汚染物質による免疫変調作用）	相場 節也 .....5
指定演題3	アトピー性皮膚炎とサイトカイン	片山 一朗 他 .....11
指定演題4	アトピー性皮膚炎と好酸球の関係	照井 正 .....17
指定演題5	ケモタキシスと治療	中村晃一郎 .....21
セッション2-1. アトピー性皮膚炎の悪化因子と環境要因		
指定演題6	環境化学物質とアトピー性皮膚炎	高橋 一夫 .....24
指定演題7	アトピー性皮膚炎を難治化させる黄色ブドウ球菌定着・感染症	岩月 啓氏 他 .....29
セッション2-2. アトピー性皮膚炎の悪化因子と環境要因		
指定演題8	接触アレルギーとアトピー性皮膚炎	松永佳世子 .....33
指定演題9	日光とアトピー性皮膚炎	堀尾 武 .....34
指定演題10	痒みとアトピー性皮膚炎	高森 健二 .....38
指定演題11	痒みとアトピー性皮膚炎：かゆみ過敏の側面から	生駒 晃彦 .....39
セッション3-1. 治療はどこまで進んだか？		
指定演題12	抗アレルギー剤（塩酸オロパタジン）のアトピー性皮膚炎患者末梢血単核球の TARC/CCL17およびMDC/CCL22産生に対する影響	古川 裕利 .....43
指定演題13	タクロリムスとステロイド	古江 増隆 他 .....47
指定演題14	治療はどこまで進んだか シクロスポリン	五十嵐敦之 .....52
セッション3-2. 治療はどこまで進んだか？		
指定演題15	STAT6デコイによる治療法の可能性	横関 博雄 .....57
指定演題16	NF $\kappa$ B decoy ODNの治療の可能性	玉井 克人 .....62

発編  
行集  
人兼  
手塚  
正  
印発  
刷行  
所所

あ 日本皮膚科学会大阪地方会・京滋地方会  
さ 株式会社  
ひ 高速度印刷株式会社

振 大阪大学医学部皮膚科学教室  
替 座 00900-0-94236

定価  
一、五〇〇円